

平成24年度
実施事業

事務事業名	のぼりべつ・クリーン&フレッシュ事業
-------	--------------------

区分	No	名称
章	6	担いあうまちづくり
節	1	協働のまちづくりの推進
施策	2	まちづくり活動の推進
小分類	1	多彩なまちづくり活動の支援
主要な施策	2	②コミュニティ活動の支援
事務事業番号	006	事業開始年度 平成 17 年度 事業終了年度 平成 - 年度 会計種別 一般会計

部 名	都市整備部	グループ名	管理グループ
-----	-------	-------	--------

事務事業の概要 《Plan・Do》

目 的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	2名以上で構成する団体がボランティアで道路等の清掃美化活動を行うアダプトプログラムを実施することにより、市民との協働できれいなまちづくりを推進することを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください)
	【事業内容】 2名以上で構成する団体が道路・公園・河川敷など公共施設の里親となり、清掃や美化のボランティア活動を行うアダプトプログラムを実施する。 これに伴い必要となる、清掃用具、草刈用消耗品、花壇や植樹樹の手入れ・除草用具、ゴミ袋等を市が提供する。 【実績】 参加予定団体数 37団体 活動個所及び内容 44個所（道路19個所 公園11個所 河川14個所） 草刈作業 年2回から3回 清掃作業 月1回から4回 花壇等手入れ 週1日から4日
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	個人や企業との協働によりきれいなまちづくりを推進するため、今後も継続的に実施する。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)
	のぼりべつ・クリーン&フレッシュ事業実施要綱

事業費（財源内訳）の推移 《Plan・Do》

区分		単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	301	270	340	340	340
事業費 合計			301	270	340	340	340

指標の推移 《Check》

区分		単位	区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標
成果 指標	① 参加団体数	団体	目標値	45	50	50	50	50
			実績値	38	37			
	②		目標値					
			実績値					

比較		《Check》
平成24年度実施以前又は実施中に見られた課題、問題点等	左記の解決に向け行った取組や対策、工夫等	
各団体への参加者の高齢化が進み、活動の衰退が認められる。	地域町内会等の協力を得ながら、団体への参加者を増加させることにより、ひとり一人の負担を軽減できるよう協力していきたい。	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について			
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 事業実施要綱を定め、市民と協働で、きれいなまちづくりを推進することを目的としており、妥当である。
	<input type="radio"/>	② 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	
	<input type="radio"/>	③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	<input type="radio"/>	④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について			
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 清掃や草刈り・植樹樹の花壇整備等、まちづくりを推進するボランティア活動に対し、市の支援が求められている。
	<input type="radio"/>	② 市民アンケートの結果から必要性が高い	
	<input type="radio"/>	③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	<input type="radio"/>	④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について			
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 市が支援することにより、清掃や草刈り・植樹樹の花壇整備等のボランティア活動による効果が、より一層発揮されている。
	<input type="radio"/>	② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	<input type="radio"/>	③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	<input type="radio"/>	④ 将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について			
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="radio"/>	① 成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 低予算での支援であるが、参加団体からボランティア活動を推進するため、継続を要望されていることから成果を感じられる。
	<input type="radio"/>	② 市民、団体等の声から成果を感じられる	
	<input type="radio"/>	③ 目に見える形で成果があがっている	
	<input type="radio"/>	④ 成果の把握は困難である	

①担当グループによる評価 《Check》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	市と市民との協働による、きれいなまちづくりを推進し、効果が発揮されている。
-----------	----------------------	---------------------------------------

②行政評価会議による評価 《Check》

維持	備考	
-----------	----	--

③総合的な評価(当該事務事業の方向性) 《Action》

維持	備考	
-----------	----	--

〔評価区分〕

- ◆拡大(事務事業の目的を達成するために事業の規模や経費の大幅な変更が必要な事業)
- ◆維持(事業内容の根幹にかかわる部分については変更せず、不断の点検・検証による効率的な経費の活用や軽微な見直しを行い、継続的に実施する事業又は、事業計画等で予め年次的に実施する事業内容等を定めており、実施年度によって経費や実施箇所等に変更が生じる事業)
- ◆改善(当該事業の目的を達成するために、現状の手段や経費、事業の方向性等、事業の根幹に関わる部分について見直す事業)
- ◆休止(暫定的に休止する事業)
- ◆廃止(事業の開始当初から目指していた成果が得られたなど、目的が達成された事業)
- ◆終了(事業の開始当初から予定していた事業期間が終了した事業)